



# 京都青年

2015-1-2  
第 688 号

THE YOUNG MEN'S CHRISTIAN ASSOCIATION NEWS

ホームページ <http://www.kyotoymca.or.jp>

## 京都YMCAの使命

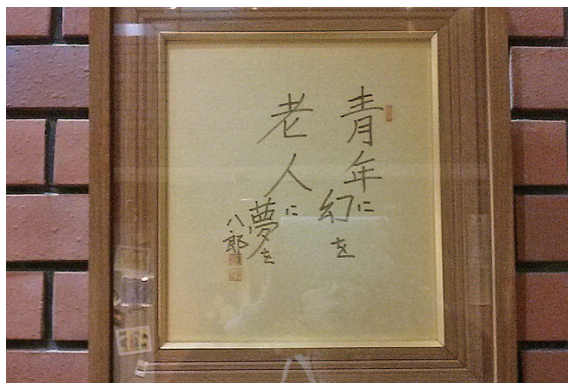
京都YMCAは

- ・イエス・キリストによって示された愛と奉仕の精神にもとづき、青少年と共に精神・知性・身体の全人的な成長を促す運動をすすめます。
- ・人々との出会いを通じ、互いの人権を尊重し、生涯にわたって共に学び合う学習活動を展開します。
- ・地球的な視点から、望ましい環境の実現につとめつつ、いのちあるすべてのものがともに生きる平和な世界を築く運動を展開します。

〒 604-8083 京都市中京区三条通柳馬場東入中之町2 ●京都版発行人／神崎清一 THE YMCA 2015年1月1日発行（毎月1回発行） 昭和22年10月27日第三種郵便物許可

## 謹賀新年 「若者は幻を見、老人は夢を見る」使徒言行録2章17節

### すべての人に希望と夢を



第5代・第9代理事長 湯浅八郎 筆

一八八九年2月12日に創立され、125周年を迎えた京都YMCAが130年、140年へと歩みを始めます。

私たち公益財団法人京都YMCAは学校法人京都YMCA学園と共に、二〇〇九年に新しい会員制度のもと「PLAN 125」を策定しました。この計画に基づき「ボランティア社会の構築」、「青少年の育成」、「福祉社会の構

築」「多文化共生社会の成熟」、「生涯学習の推進」の5つを柱に人材育成をその基本活動として、YMCAの使命実現に向けて会員のみならず、関係諸団体のみなさまのご協力を賜りながら、「次へのステップみんな一緒に！」をキャッチコピーにして、会員・リーダー・ワイズメンやスタッフによって多くの125周年記念事業を行なうことができましたことに改めて心より感謝申し上げます。

京都YMCAの会報誌である「京都青年」におきましても、昨年は125年の歴史を振り返り、創立当初は京都ステーションとして若者の運動を始め、常に、超教派の社会奉仕団体として、また会員が運営を担う非営利のボランティア団体として、「苦しむ人のいるところ、YMCAもともにあり」を使命として活動してきたことや、未来の京都YMCAには、さらに「ユースのエ

ンパワーメントを強めてユースを育むこと」「社会の課題に向かい合うこと」「人財を活用すること」「地域や団体と連携すること」が期待されていることをお伝えしてまいりました。そして、二〇一四年は特に発達障がい児プログラムの拡充に取り組んだことや、社会が必要としている人材の養成のために、介護福祉学科ならびに国際観光ビジネス学科からなる舞鶴YMCA国際福祉専門学校が二〇一五年4月開校予定であることを取り上げました。

本年は、皆様とともにお祝いと感謝のときとして、2月11日に同志社大学寒梅館で記念式典と市民フォーラムを開催いたします。ぜひご参加ください。

今年一年も、みなさまお一人おひとりのうえに神様の豊かな祝福とともに幻と夢、すなわちビジョンが与えられますようお祈りいたします。



京都YMCA  
総主事 神崎 清一



学校法人京都YMCA学園  
理事長 野村 武夫



公益財団法人京都YMCA  
理事長 亀井 剛



# 活動報告

kyoto ymca activity report

## 125周年記念事業 少年少女野球教室 & 少年野球親善試合



11月24日(月・祝)に京都YMCA創立125周年記念事業として、京都YMCAと京都キャピタルワイズメンズクラブの共同主催でプロ野球選手OBによる少年少女野球教室と少年硬式野球の親善試合が開催されました。

そのきっかけは、来々4月舞鶴YMCA国際福祉専門学校開校です。その舞鶴の地にて一人でも多くの方にYMCAとその活動を知っていただきたい、との思いからです。総勢35名ものご参加を得たことでそれが叶った結果となりました。

当日は秋晴れの穏やかな絶好の野球日和でした。まず、10時より地元舞鶴リトルシニアVSキャピタルクラブ大門ワイズ率いる京都

ブラックス野球協会の親善試合が始まりました。中学生とは思えない見応えのあるプレーの数々ときびきびとしたその姿に私たちもつい見入ってしまいました。

そして13時からの野球教室の前に、舞鶴市長が駆けつけご挨拶いただいたことで、今回の事業に対する地元の期待もうかがえました。後日、元プロ野球選手による少年少女野球教室に参加した少年少女の野球チーム関係者の方々から「子供たちが大変喜んでいました!」とお礼のメールもいただきました。地元の新聞にもその様子が掲載されたことで多くの方にYMCAを知っていただけたのではないかと思います。

報告 西村融正



## 秋期YMCA 奨学金授与式

12月17日(水)、日本語科・学習奨励奨学金の授与式が行われ、今期は以下の4名が選ばれました。  
【2014年秋期奨学生】

- 鄭芳媛さん(中級1B) 中国出身
- 陳捷甄さん(中級2B) 台湾出身
- 賈少霞さん(上級A) 中国出身
- 傅思宇さん(上級B) 中国出身

## 二〇一四年度 YMCA表彰式



11月23日(日)、第18回日本YMCA大会において、二〇一四年度YMCA表彰式が行われました。永きにわたるご協力に感謝いたします。

### 表彰者一覧(敬称略)

【永年勤続賞25年継続会員賞】

- 荒木恒夫 太田雅彦 大田龍二
- 大野信幸 河合信也 小櫻武彦
- 坂井昇 篠原寿一 清水武彦
- 高岡昇 露木佳子 中川茂雄
- 中島晃 野牧一弘 馬場正孝
- 平位和也 藤田寿男 船木成一
- 堀井忠 南和代 宮脇新治
- 毛利隆志 山内和生 山岸弘侍
- 山口弘子 山本恵 山本勝保
- 吉岡毅 好崎志保

【永年勤続賞50年継続会員賞】

森 健一

【青少年奉仕賞】

- 岩見祥司 内廣 健 大山孜郎
  - 大山悠子 勝山廣一郎 北村寿朗
  - 柴田善朗 杉井恭敏 田中 勝
  - 津田雅也 仲 祥介 永井 孝
  - 野崎康明 野村武夫 飛田幸男
  - 吉野美智子 渡部與志夫
- 【特別功労賞】  
佐々浪元彦



# 第18回 日本YMCA大会に 参加しました。

テーマ「～BEYOND 超えてゆこう出会うために～」のもと、YMCA以外の方や他Yの活動紹介、全国のYMCAに関わる人々との交流を通して、今ある課題に対して自分から行動を起こして、より良い方向を目指していくことを学ぶことができました。実際の業務にどう活かしていくかは、まずは意識を変えていくことかと思えます。課題の大きさにしり込みせず、乗り越えることを楽しみながら、これからもYMCAに携わっていきたいと思います。

参加させていただき、ありがとうございます。

本部スタッフ 上野 貴子



今回、初めて日本YMCA大会に参加しました。京都YMCA以外の人、また各YMCAの総主事や理事の方々とお話することができ、YMCAの理解をより深めることができた3日間でした。多くのYMCAやそこに携わる人たちの「YMCAの宝」を知ることができました。また私自身の「YMCAの宝」を含め、多くの人に伝えていき、YMCAの発展のための力になりたいと思います。

ありがとうございました。

ウェルネス事業部講師 樋口大毅



YMCA大会で出会ったすべての人がとても魅力的で、全国には地域も世代も越えた素敵な仲間が大勢いるのだと感じました。

一番に残ったものは「越えたい壁に名前をつけよう。」という言葉です。なりたい自分になるには多くの壁を越えなければなりません。小さい壁にも一つ一つ名前をつけ、どう乗り越えるかを具体的に考えることが大切です。大きな壁を超えることはとても難しいですが、小さい壁を一つ一つ越えていっていつの間にか大きな壁を超えているかもしれません。なりたい自分になるため、一つ一つの壁に名前をつけて、スモールステップで努力していきたいです。

サポートプログラムボランティアリーダー 内山亜佑美

YMCA大会の中でも印象に残ったのは永岡鉄平氏のワークショップです。児童養護施設退所後の子ども達を対象に、就職を支援する株式会社NPOを立ち上げられた方です。社会のもつ『かわいそう』というイメージではなく、施設出身の彼らの魅力を前面に出し、ブランド化することで働く意欲のある彼らを埋もれたままにするのは『もったいない』というスローガンをもって活動されています。永岡氏からは『行政に信頼されているYMCAだからこそ、単に受託を受けるだけでなくもっと問題提起を行い、積極的に行政に事業を提案するべきだ』というメッセージを受け取りました。

ウェルネス事業部スタッフ 亀山みぎわ

私は昨年度まで野外活動のリーダーとして活動していました。そんな私が大会に参加して感じたことは『大学卒業＝YMCA卒業ではない』ということです。様々な人との出会いがあった大会では、全国のリーダーOB OGの仲間とも出会いました。互いにYと離れた場所で働くことで見えたYの良さや改善点を話しました。気がつくほど熱くYの話を聞いて、Yのこと好きなんだと改めて感じました。これからは私に出来るYとの繋がりを続けていきたいです。

野外活動ボランティアリーダーOG 信吉 里香

YMCA大会に参加して、日本の色々な場所で活動されているYMCAの方に出会いました。私は、Yの活動について野外活動のことしか知りませんでしたが、他のYには福祉施設や幼稚園などもありと知り、YMCAの活動の幅広さに気づきました。これからはもっと視野を広げてYMCAのことをたくさん知っていきたく思いました。そして他のYにはない病院訪問プログラムの魅力を伝えられるようリーダーになりたいと思いました。

病院訪問プログラムボランティアリーダー 吉川千晶



大いに刺激を受けたYMCA大会でした。高校生リーダーから勤続数十年の大先輩に至るまで、世代を超えた多くの出会いがあり、その出会いの中で他のYMCAの取り組みや活動への思いを知ることができたのは、入社一年目の私にとってとても貴重な経験でした。すべてのプログラムを終えて帰路に就いたときも、今後のYMCAの展望について考えずにはいられないほど、刺激を受けた3日間でした。大会で得た刺激を京都でも活かすよう努めたいと思います。

野外事業部スタッフ 関つぐみ

日本YMCA大会に参加し、新たな発見、出会い、学びを得ることができました。

全国のYMCAで行われている様々な事業内容を聞く中で京都Yとしても吸収していくべき点をたくさん発見したり、数年ぶりに再会する仲間や初めてお会いする仲間たちとの出会いがあり、ワークショップを通じて気づき、学びの時を過ごすことができました。

この大会に参加させていただいたことに感謝を申し上げるとともにこの経験を今後の活動に生かしてまいります。

ボランティアグループVOLATZメンバー 鈴木将樹



今大会は、YMCAの変革へのヒントが沢山詰まっており、自分自身に何が出来るのかを熟考した3日間でした。数々のセッションやワークショップを受け、YMCAの魅力や可能性を感じました。肝心なのはそれを受けてどのような行動を起こすのか、その点は今後も全国のYMCAの方々と積極的に意見を交わす必要があると思えます。まずは自分が関わる京都YMCAの活動の中で、今回の出会いや学びを繋いでいきたいです。

ボランティアグループVOLATZメンバー 藤井文香

日本YMCA大会に参加して、YMCAとは？ということを実感できる貴重な3日間を過ごさせて頂きました。「YMCAの宝探し」ワークショップでYMCAの宝について話し合い、多くの方とYMCAの宝を再認識し、共有することができたことも、これからの業務において大変価値ある経験となりました。入社1年目でこのような機会を与えて頂きとても感謝しています。

ありがとうございました。

国際福祉専門学校スタッフ 内藤 裕美

# クリスマス ロビーコンサート

12/19 (金)

## 聖夜の賛美の夕べ

【出演】  
日本キリスト教団京都丸太町教会  
聖歌隊

【協賛】  
京都ウエストワイズメンズクラブ



## 市民クリスマス礼拝・キャロリング

【クリスマスメッセージ・礼拝】  
日本キリスト教団京都丸太町教会  
大賀 幸一 師

【キャロリング参加者数】  
70 名

【協賛】  
京都ウェルワイズメンズクラブ



ロビーコンサートウィーク初日の 15 日(月) は京都クラブが担当しました。昨年引き続き北嵯峨高校クラシックギター部にお越しいただき演奏していただきました。準備していただきました、実行委員会の皆様に感謝申し上げます。

京都ワイズメンズクラブ  
Yサ委員長 田中俊光



当日は、それほど寒くもなく良い日のロビーコンサートになりました。演奏者の平山修三さんの素晴らしいギター演奏・歌声に参加者はクリスマスを迎える喜びと、感謝を心に満ち溢れさせたと思います。

このコンサートが多く市民・ワイズの方々に広がりをもたらしように願いつつ感謝の気持ちで報告いたします。

京都洛中ワイズメンズクラブ  
Yサ委員長 坂井 昇

12/15 (月)

## クラシックギター演奏

【演奏】  
京都府立北嵯峨高等学校  
クラシックギター部

【協賛】  
京都ワイズメンズクラブ

12/16 (火)

## パイプオルガンとクラリネットの夕べ

【演奏】  
パイプオルガン： 高橋 聖子  
クラリネット： 脇坂佳世子

【協賛】  
京都キャピタルワイズメンズクラブ

12/17 (水)

## フォークソング& オールドィーズ

【演奏】  
平山 修三

【協賛】  
京都洛中ワイズメンズクラブ

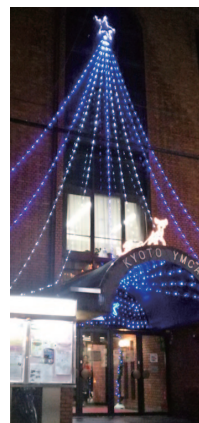
12/18 (木)

## ゴスペルミュージック

【出演】  
Vocal unit JOY

【協賛】  
京都みやびワイズメンズクラブ

## 12/15 (月) いきいき筋トレ教室 クリスマス祝会



11月30日(日)、今年も京都ワイズメンズクラブの皆様にご協力いただき、京都YMC A三条本館にクリスマスツリーと飾り付けが登場しました。素敵な飾り付けでクリスマスのプログラムがより一層盛り上がりました。

飾り付けをして  
いただきました。